

国語科学習指導案

授業日 令和6年11月20日(水)
 学習者 5年2組 30名
 授業者 林 直樹

1 単元名 「あなたは、どう考える」

2 単元の目標

- ◎語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知(1)オ)
- ◎文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけることができる。(思 B(1)カ)
- 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知(1)カ)
- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見と区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き方を工夫することができる。(思 B(1)ウ)

3 単元の評価規準

知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ・「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に文章に対する感想や意見を伝え合い、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。

4 単元計画と学習評価 (全7時間)

時	学習内容	学習評価 (知・思・主) (方法)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもち、個別目標を立てる。 ・身の回りの関心事から題材を出し合う。 <p style="text-align: center;">★①ゴールまでの道筋 ★①個別目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手が納得する意見文を書くという目標に向かって、学習計画を立てようとしている。 <p style="text-align: right;">(主) (タブレット・ノート・発言)</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・題材と主張を決定する。 ・主張に対する根拠をあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、自分の主張に説得力をもたせるために、根拠の書き表し方を工夫している。 <p style="text-align: right;">(思) (タブレット・ワークシート)</p>
3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の文章を基に書き表し方の工夫を考える。 ・自分の主張と根拠について友達と話し合い、自分の主張に対する根拠として説得力があるかを考える。 <p style="text-align: center;">★①個別目標 ★②成果の実感</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に文章に対する感想や意見を伝え合い、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 <p style="text-align: right;">(主) (タブレット・発言)</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の主張と根拠について友達と話し合い、自分の主張に対する反論やそれに対する考えをまとめる。 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力を増すために効果的な文章の構成を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 <p style="text-align: right;">(知) (ノート・発言)</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・構成を基に意見文を書く。 ・書いた文章を読み返し、推敲する。 <p style="text-align: center;">★①個別目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 <p style="text-align: right;">(知) (タブレット) (思) (タブレット)</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文を読んで感想を伝え合い、文章のよさを見つける。 ・学習を振り返る。 <p style="text-align: center;">★②成果の実感</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 ・積極的に文章に対する感想や意見を伝え合い、自分や友達の文章のよいところを見つけようとしている。 <p style="text-align: right;">(思) (タブレット) (主) (ノート・発言)</p>

5 本時でめざす子どもの姿

○「書くこと」において、自分の主張に説得力をもたせるために、根拠の書き表し方を工夫している。

(思)〈タブレット・ワークシート〉

6 仮説との関連

- ① 一人一人が目標をもち、ゴールまでの道筋をつくったり、見通しをもたせたりするための工夫(仮説1)
 - ・完成した意見文は、その目的に応じて実際に校長先生に提出したり、新聞に投書したりすることを伝え、目的意識をもって学習に取り組むことができるようにする。
 - ・単元の初めに、学習の流れをワークシートに整理することで見通しをもち、児童がどのような文章を書きたいか、それぞれの目標を書く時間を確保する。
- ② 「できた!わかった!成長した!」を実感するための手立て(仮説2)
 - ・単元のまとめでは、お互いの文章を読み合い、友達の文章のよいところを見つける活動を通して友達に認められることで、自分の成長を実感できるようにする。
 - ・前時までに児童が書いたものを例文として活用し学習を進めることで、意欲が高まり、成長を実感することができるようにする。

7 本時の学習展開(3/7)

	児童の学習活動	評価□ 留意点※
導入 7分	<p>○学習の流れを確認し、自分の主張と根拠、個別目標を確認する。</p> <p style="text-align: right;">★①個別目標</p> <p>○自分の考えた根拠が主張を裏付けるものとして十分に説得力をもっているか振り返る。</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 2px;">⑥自分の文章に説得力をもたせよう。</p>	<p>※自分の目標を達成するために、十分な根拠になっているかを考えさせ、友達から意見をもらう必要性を感じさせる。</p>
展開 33分	<p>○前時までに友達が作ったものを基に、説得力を増すためにどのような工夫が必要か考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主張は自分の意見、根拠は事実をもとにする。 ・出典や数値をあげる。 <p>○全体で、説得力を増すためにどのような工夫が必要か整理し、見るポイントを確認する。</p> <p>○全体で確認したことを基に自分で直す。</p> <p>○直した児童から友達と交流し、お互いの根拠が説得力のあるものになっているかを考え、よりよい文章にしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根拠として説得力があるか。 ・どのようなデータがあるとよいか。 <p style="text-align: right;">★②成果の実感</p>	<p>※活動形態(どのようなグループにするか)、使用する道具(ワークシート、タブレット)などを自分で選択・決定する。</p> <p>□「書くこと」において、自分の主張に説得力をもたせるために、根拠の書き表し方を工夫している。</p> <p>(思)〈タブレット・ワークシート〉</p>
終末 5分	<p>○学習の振り返りをする。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・数値を入れることで説得力のある文章にすることができた。 ・説得力を増すために、根拠となる資料の出典を入れていきたい。 </p>	<p>※振り返りは、個人目標カードに記述し、発表によって交流する。</p>

②課題設定の工夫

①ゴール

⑤アイテム

⑦共有

③時間の保障

④自己決定

